

2017年3月10日

各 位

会 社 名 東京センチュリー株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 浅 田 俊 一
(コード番号 8439 東証1部)
問 合 せ 先 広 報 I R 室 長 松 原 健 志
(TEL03-5209-6710)

航空機リース合併事業の完全子会社化について

当社は、CIT Group Inc.（ニューヨーク証券取引所銘柄コード CIT：以下、CIT）との航空機リース合併事業である TC-CIT Aviation Ireland Limited（以下、TCAI）および TC-CIT Aviation US., Inc.（以下、TCAU）について、2017年3月中を目途に、CITが出資する持分の全てを当社が追加取得することで、CITと合意いたしましたのでお知らせいたします。追加取得後、TCAIおよびTCAUは当社の完全子会社となります。

記

1. 完全子会社化の理由

当社は、2014年10月に当社70%、CIT30%の出資割合にてTCAIおよびTCAUを設立し、航空機リース合併事業（以下、本事業）を展開してまいりました。今般、CITが中国・海航集団傘下の航空機リース会社であるAvolon Holdings Limitedに航空機リース事業を売却するにあたり、当社の航空機リース事業の更なる成長戦略を展望し、CITとの合併事業を解消の上、TCAIおよびTCAUを完全子会社化することといたしました。

2. 完全子会社化による航空機事業の再編について

本事業においては、現在までに航空機33機、1,700億円超の投資を実行し、優良なポートフォリオを形成しております。加えて、当社は本事業を通じ人材面を含めた専門性の深化を図るとともに、航空機ビジネスに関わるノウハウおよび業界プレゼンスを飛躍的に向上させてまいりました。

当社の主な航空機事業は以下の①から⑤に大別されますが、今回の完全子会社化により「①本事業」を「②航空機リース事業（当社保有）」に統合することで、当社の航空機事業を更に強化してまいります。

①本事業（TCAIおよびTCAU 保有：33機）

②航空機リース事業（当社保有：15機）

③航空機ファイナンス事業

④当社の持分法適用関連会社である GA Telesis 社と共同で取り組むパーツ及び航空機ファイナンス事業

⑤JOL、JOLCO（日本型オペレーティング・リース等）の組成、販売事業

3. 今後の航空機事業の展望

当社は、航空機事業を今後も長期的な成長が見込まれ、引き続き注力していく分野と位置付けております。現在、当社の航空機事業の営業資産残高は約2,800億円ですが、今後もマーケットの状況を見ながら4,000億円程度まで成長させていく計画です。従来の航空機リースおよびファイナンス事業に加え、航空機エンジン、航空機パーツ等の先端的な航空機関連ビジネスにも力を入れてまいります。

特に、航空機リース事業については、当社独自での推進に加えて、アライアンス・パートナーなどを戦略的に活用しながら成長スピードを加速させていく方針です。

4. 完全子会社となる2社の概要（2016年12月時点、2社合算（未監査））

(1) 名称	TC-CIT Aviation U.S.,Inc.	TC-CIT Aviation Limited
(2) 所在地	米国	アイルランド
(3) 事業内容	航空機リース事業	
(4) 資本金	295 百万ドル	
(5) 設立年月	2014 年 10 月	
(6) 純資産	316 百万ドル	
(7) 総資産	1,494 百万ドル	
(8) 出資比率（従来）	当社：70% CIT：30%	
(9) 出資比率（追加取得後）	当社：100%	

5. 業績への影響

本件に伴う当社連結業績への影響は軽微であり、2016年5月11日に公表しました2017年3月期の連結業績予想、および今年度開始した第3次中期経営計画の内容に変更はございません。

以上